

北日本漁業経済学会 ニュースレター

遅くなりましたが、今年度の大会についてご案内致します。今年度の第44回大会では、下記のように**ミニシンポジウム「道東経済へ影響を及ぼす主要水産資源の動向」**と**大会シンポジウム「国際情勢下における道東漁業の現状と政策課題」**の2つのシンポジウムを企画しました。会場は釧路市観光国際交流センターです。また、本大会シンポジウムは当学会と釧路水産協会の共催（予定）とし、釧路市、北海道漁業協同組合連合会、北海道新聞社から後援を頂いております（道漁連以外は予定）。多くの皆様方にご参加頂きますよう、お願い致します。

北日本漁業経済学会

第44回大会（北海道・釧路市大会）計画

1. 会場及び開催日程

<会場>

釧路市観光国際交流センター

（北海道釧路市幸町3-3 電話；0154-31-1993）

<日程>

11月16日（月） 理事会 18時～20時

場 所：釧路市観光国際交流センター 3階研修室

11月17日（火） ミニシンポジウム 9時30分～12時00分

大会シンポジウム 13時00分～17時00分

場 所： 同 上 大ホール

懇親会；17時30分～19時00分

場 所：ビアホール「釧路霧のビール園」（電話：0154-23-5251）

シンポ会場から徒歩3分

釧路フィッシャーマンズワープ MOO 3階西側

*参加費 4,000円（ジンギスカン等食べ放題・飲み放題）

11月18日（水） 一般報告・総会 9時30分～15時00分頃

場 所：釧路市観光国際交流センター 3階研修室 A, B

2. シンポジウムのテーマと概要

<ミニシンポジウム>

テーマ；道東経済へ影響をおよぼす主要水産資源の動向

コーディネーター：高柳志朗（釧路水試）・二平 章（茨城大学）

- 趣旨説明 コーディネーター 09：30-09：35
- 話題提供
- 1. サケの資源動向 09：35-10：00
佐々木義隆（さけます内水試）
- 2. サンマの資源動向 10：00-10：25
稲川 亮（釧路水試）
- 3. スケトウダラの資源動向 10：25-10：50
船本鉄一郎（北水研）
- 4. イワシ・サバの資源動向 10：50-11：15
渡邊一功（JAFIC）
- 5. ケガニの資源動向 11：15-11：40
志田 修（釧路水試）
- 6. その他主要資源の動向とまとめ 11：40-12：00
高柳志朗（釧路水試）

<大会シンポジウム>

※郵送されたニュースレターに誤りがありましたので、誤りの箇所を赤字で記載しています。

テーマ；国際情勢下における道東漁業の現状と政策課題

共催：北日本漁業経済学会・釧路水産協会（予定）
後援：釧路市（予定）・北海道漁業協同組合連合会・北海道新聞社（予定）
コーディネーター：宮澤晴彦（北海道大学）、濱田武士（東京海洋大学）
上田克之（水産北海道協会）

- 主催者挨拶：北日本漁業経済学会会長，釧路水産協会会長 13：00-13：10
- 来賓挨拶：釧路市長 13：10-13：15
- 趣旨説明：コーディネーター 13：15-13：30
- 話題提供
- 1. **道東漁業の概要と新たな資源利用** 13：30-14：05
寺井 稔（北海道水産林務部技監）
- 2. 道東地域における沿岸漁業再構築の課題と展望 14：05-14：40
川崎一好（北海道漁業協同組合連合会会長）
- 3. サンマ資源管理をめぐる国際的動向とサンマ漁業の動向 14：40-15：15
大石浩平（全国さんま棒受網漁業協同組合専務）
- 4. ロシアのスケトウダラ生産体制と**極東**漁業の編成 15：15-15：50
原口聖二（北海道機船漁業協同組合連合会**常務**）
- －休憩－ 15：50-16：00
- 総合討論 16：00-17：00

3. 一般報告の募集

第44回大会の一般報告（報告20分、質疑5分）を募集します。

一般報告を申し込む方は、報告のタイトル及び報告者の氏名・所属を明記した報告要旨（原則としてA4・1枚以内）を、事務局・宮澤（北大水産学部）までメール添付またはCD等でお送り下さい。

一般報告・要旨の提出期限は、10月30日（金）とします。

会員諸氏多数の申込みを期待しております。

*** シンポ報告者の方も、10/30までに報告要旨をお送りください（A4・2枚以内）**

4. 理事会開催について

学会理事会を11月16日（月）、18時から、釧路市観光国際交流センター、3階研修室にて開催します。理事、監事の皆さんはご出席下さい。

<今期の理事・監事>

理事；二平章（会長）、長谷川健二（副会長）、宮澤晴彦、上田克之、濱田武士、清水幾太郎、柳田洋一、片山知史、石川傑、大野宣和、山崎誠、佐々木貴文、三木奈都子、中村彰男、渡邊一功、宮入隆、大串伸吾

監事；田尾直之、山下成治

5. 学会誌編集委員会からのお知らせ

①掲載料の徴収について

2012年の41回大会で学会誌投稿規定が制定され、掲載が決まった論攷（一般投稿分）に対しては掲載料・5000円を学会誌42号から徴収することとなっております。次号以後も、当学会誌に投稿される方は、掲載が決定された時点で掲載料を納入していただくこととなりますのでご承知おき下さい。なお、学会として報告を依頼したシンポジウムなどの報告に関する原稿については、掲載料を徴収しません。

②学会誌の発行時期について

2013年の42回大会で、学会誌の発行時期は9月（奥付は8月末）に変更することとなりました。43号の発行はやや遅れておりますが、10月中には発送できる見込みです。

6. 会計からのお願い

会員の皆様には先日、学会費納入依頼通知をお届けしております。大会前に適切な会計処理を行うために、できるだけ早めに納金頂きますようお願い致します。また、学会誌掲載料につきましても、該当する方は納付方宜しくお願いいたします。

